

次に備える!!

無料

東京都 高齢者・障害者入所施設向け 「新型コロナ感染防止対策 実地研修」

1. 目的

新型コロナへの感染を完全に防ぐことは難しいといえますが、日頃から感染防止対策をしっかりと講じることで、万が一陽性者が発生した時に感染拡大を防ぐことが可能です。

経験を積んだ専門のスタッフが伺い、感染防止対策を分かりやすく丁寧にご説明します。

たとえば、こんなご要望のある施設にオススメの研修です。



- 感染防止対策って、具体的に何をすればいいの？
- 今は陽性者はいないが、陽性者が出た時どうすればいいか知りたい。
- 以前に陽性者が出た時の対応が正しかったのか確認したい。

2. お申込み

- 申込み受付時間
毎日（土日祝日を含む）午前9時から午後5時まで
- 電話番号
東京都入所施設向け感染対策専用相談窓口
0120-441-006（フリーダイヤル）

3. 対象施設

- 高齢者入所施設
介護老人福祉施設（地域密着型含む）、介護老人保健施設、介護医療院、認知症対応型共同生活介護、養護老人ホーム、軽費老人ホーム、有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅
- 障害者入所施設
施設入所支援、医療型障害児入所施設、福祉型障害児入所施設、共同生活援助
- 上記入所施設に併設する通所施設

4. 研修内容例

研修の内容や時間などについては、ご要望に応じて柔軟に対応しますので、是非ご相談ください。

■ 施設の会議室等で集合研修

・ はじめに

感染予防、陽性者発生時の初動対応の重要性について、参加された職員様へお伝えします。

・ PPE（個人用防護具）の着脱

着るだけでなく、脱ぎ方にもポイントがあります。

PPEを着たことのない施設の職員様に特にオススメです！



■ 施設内をラウンドしながら研修

・ 施設の状況や陽性者発生場所に応じたゾーニング

陽性者発生時は「陽性者、陽性の可能性がある人（濃厚接触者等）、それ以外の人」でエリアを分け、使う物も分ける必要があります。

施設の状況に応じたゾーニングをアドバイスします。

・ 消毒方法・消毒設置場所

職員や利用者が正しく消毒できていない施設、手指消毒液の設置が不十分な施設が意外と多いです。

この機会にぜひ復習し、実践してみましょう。



5. 研修を受講した施設の声

- 疑問に感じていたことの解消や省ける作業のアドバイス等をいただき大変参考になりました。（介護老人福祉施設）
- 施設運営に際し感染対策を行う中で不安でいっぱいでしたが、今回助言頂けたことで再認識することが出来ました。（軽費老人ホーム）
- これまでの感染対策を自信を持って継続できると共に、ゾーニングについては、アドバイスに従い即実行できるように対策を進めています。
今回のように相談窓口があることで、大勢の命を預かる者としては心強い限りです。（認知症対応型共同生活介護）

実地研修のほか、感染初期（陽性者1名～）のご相談も承ります！

発行者：東京都 福祉保健局 感染症対策部 防疫・情報管理課
（本事業は、シミックソリューションズ株式会社が受託運営しています）

感染制御の専門家が解説した「研修動画」もオンライン配信中です。職場内研修等でご活用ください。

（内容）標準予防策（手指衛生・個人防護具の着脱等）、感染の早期把握・対応等 [QRコードからアクセス▶](#)

